



「花さんぽ」電動カート試乗会の様子



ひがとぎ食堂 (こども食堂)

### 新年のご挨拶

新年あけましておめでと  
うございます。皆様方にお  
かれましては、新春を健や  
かにお迎えのこととお慶び  
申し上げます。  
旧年中は格別のご高配  
を賜りましたこと、厚く御  
礼申し上げます。

# 笑雲

しょう

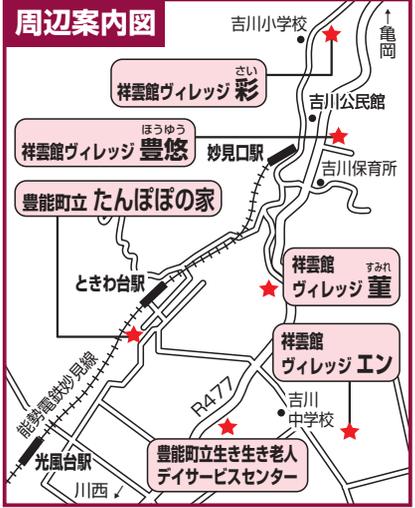
うん

第105号  
発行：令和7年1月1日



〒563-0101  
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1  
TEL：072-733-2301(代表)  
FAX：072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください



さて、本年は、団塊の世  
代が約2千200万人を超  
え、国民の4人に1人が75  
歳以上となる、いわゆる  
「2025年問題」の超高  
齢化社会に入ります。  
「2025年問題」では、  
労働力の減少や医師・看護  
師の不足、社会保障費の増  
大等とともに、福祉分野に  
おきましては介護人材の不  
足が深刻化するとさ  
れていきます。厚労省  
の推計では2025  
年において介護人材  
は約34万人が不足す

るとされており、これらを  
補うため、外国人介護人材  
の受入、介護ロボットや業  
務のICT化による効率化  
によって介護現場の窮状を  
解消するよう働きかけてい  
ます。祥雲館では早くから  
外国人材の受入に着手し、  
特定技能外国人受入の支  
援機構の登録や技能実習  
生受入の監理団体の登録申  
請を進め、介護人材の確保  
に努めております。  
また、祥雲館ではICT  
化も進めており、見守りセ  
ンサーやIT機器の導入、  
情報管理のデ  
ジタル化等に  
着手して、今年  
度は文書のペー  
パーレス化を  
検討すること  
としています。  
しかし、いく  
らデジタル化、  
ICT化が進ん  
でも、介護・福

祉サービスは「人対人」の  
ヒューマンサービスである  
ことに変わりはありません。  
高齢者の5人に1人が  
認知症になり、要介護者の  
増加と「老々介護」、「認  
介護」が社会問題化するこ  
とも懸念されています。  
2025年を迎える本  
年、祥雲館はエッセンシャ  
ルワークの本旨である  
ヒューマンサービスの実践  
に注力し、施設内はもとよ  
り地域においても、顔と顔  
を突き合わせ、事の大小に  
かわらず、相談ごとや困  
りごとに対し、適宜適切に  
ご支援できるよう歩んでま  
いります。  
本年もどうぞよろしくお  
願い申し上げます。  
令和7年1月1日  
社会福祉法人  
豊悠福社会祥雲館  
総合施設長 井口 仁

## 祥雲館町おこしプラザ 祥雲館TOYONO COLLECTION2024

2月、ユーベルホールにて、祥雲館25周年を記念した特別企画とファッションショーを開催します！ 今回のテーマは「夢・叶え隊！」。笑顔あふれるステージと、地域の魅力を感じるプログラムで、心に残るひとときをお届けします。ぜひご家族やお友達と一緒にお願いします！ 皆様のご来場を心よりお待ちしております。



【開催】令和7年2月9日(日) 13時～15時30分  
【場所】豊能町立ユーベルホール (東ときわ台1-2-5)  
【問合せ】祥雲館町おこしプラザ事務局  
☎072-733-2301



## 笑雲Café 第55回 この町で自分らしく ～2025年問題到来。豊能町のこれから～

今回の笑雲caféは、豊能町の2025年問題の現状についてお話をさせていただき、この町で自分らしく暮らすことを一緒に考えてみたいと思います。グループワークでは薬剤師で国際中医専門員のちかりこさんより、健康維持に役立つ中医学の養生法や、季節の食養生等についてお話いただきます。自分らしい年となるヒントがきっと見つかります！ ぜひご参加ください。



【日時】令和7年1月25日(土) 10時30分～13時 (予定)  
【場所】あじさいデイルーム(祥雲館ヴィレージ・彩 吉川36-1)  
送迎あり(希望される場合は申込時にお伝えください)  
【定員】20名(要予約) 【参加費】1,500円(お弁当付き)  
お申込み：祥雲館 ☎072-733-2301 (1月17日まで)  
★詳細はSNSにて発信しています(裏面左下)

AIプロジェクト② —共に働く人のために—

祥雲館では、「共に働く人のために」をテーマに、職員が働きやすい環境を整えることが利用者やご家族の安心に繋がるといふ考えから職場環境を良くする取り組みを行っています。

まず、職員の声を集めるためアンケートを実施しました。その結果、業務への負担が大きめという意見が多く集まり、これらを改善するため、補助金を活用して利用者の動向を見守る介護機器の導入を進めています。これにより、利用者やご家族が安心して施設で過ごすことができると同時に、

職員の精神的・身体的負担が軽減され、働きやすさの向上が期待されています。

具体的には、看取りケアの利用者が急変した場合でも早急な対応が可能となり、夜間利用者の睡眠状況を把握することで、今後のケアに活かせるといったメリットがあります。導入後も、祥雲館全体でフォロー体制を整え、円滑に運用できるよう取り組んでいきます。

今後、介護現場では、さらに人員不足が懸念されており、介護機器に頼れる部分は活用し、効率化を図ることが重要

です。こうした取り組みを通じて、職員が働きやすい環境を整え、利用者やご家族により安心していただける支援を提供できるよう、新しい挑戦を続けてまいります。



En-GAWA子ども食堂 『ひがとき食堂』



ひがとき食堂では、子どもたちと絵を描いたり宿題をしたり外で走り回ったりと様々なことをしながら過ごしています。私はボードゲームを持参し、最初は乗り気でなかった子どもたちも、今では一緒にワイワイ遊んでいます。そして私はいつの間にか『ゲームの達人』と呼ばれるようになりました！ 毎回、子どもの元気さには圧倒されています。

ひがとき食堂に行く時、いつもの仕事を忘れるくらい夢中になっています。ショートステイリビング

小川 建瑠



編集後記

あけましておめでとうございませう。今年も再生と誕生を意味する巳年で人間関係において助け合いを重視する年といわれています。近年、新型コロナウイルスをはじめとする新種のウイルスや、30年以内の発生率70%といわれている南海トラフ地震など私たちは未曾有の危機に直面しています。

大阪万博で披露される世界各国の最先端技術に期待を寄せつつ、まずは隣近所の助け合いを大切にしていきたいでしょう。

広報担当 井上

お知らせ

【地域交流スペース En-GAWA】

日時：毎週水・木・金 10時～12時開放  
・毎週木曜日は「体操の日」(10時30分～)  
・第2木曜日は「まちの保健室」(11時～12時)  
・第2土曜日は ひがとき食堂 (こども食堂)  
1月11日/2月8日/3月8日 (10時30分～13時30分)  
場所：東ときわ台6-12-8



【第55回笑雲café】

日時：1月25日(土) 10時30分～13時 (予定)  
場所：あじさいデイルーム (祥雲館ヴィレッジ・彩 吉川36-1)

【祥雲館 TOYONO COLLECTION】

日時：令和7年2月9日(日) 13時～15時30分 (予定)  
場所：豊能町立ユーベルホール

TOPICS

★「秋のみんなのコンサート2024」

職員によるピアノとクラリネット・フルートの生演奏に合わせて、入所者さんと職員が歌やダンスを披露しました。



★「年に一度の寿司パーティー」

毎年恒例！ 元寿司職人の調理師さんによるお寿司パーティーが催され目の前で握られるお寿司に入所者さんたちは舌鼓を打っていました。



★「吉川中学校職場体験」

吉川中学校の生徒さんが4日間職場体験で入浴介助やレクリエーションを実際に体験されました。



★「秋の大運動会」

祥雲館のあちこちで運動会が行われ、玉入れや大玉転がし、お菓子取り競争や借り物(人)競争などで盛り上がりしました。



★「初谷川清掃・東ときわ台清掃」

吉川自治会と東ときわ台自治会が年2回行っている清掃作業に参加させていただきました。



TOPICSはホームページでも詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

facebookはこちら➡



祥雲館 facebook

検索

イベントや日常の様子は公式SNSで随時配信しています。

Twitter X

@jinseinogakkou



Instagram

hoyufukushikai



Facebook

hoyufukushikai



YouTube 「ろんじえびTV」絶賛配信中！



次号は、令和7年3月25日～31日配布予定です。